

COP29「ジャパン・パビリオン」セミナーで桑原社長兼 COO が登壇 ～ 循環経済と GHG 排出ネット・ゼロの実現を目指す 廃棄物処理システムを提案 ～

カナデビア株式会社は、このほど、2024年11月11日～22日にアゼルバイジャン共和国の首都バクーで開催される国連気候変動枠組条約第29回締約国会議（COP29）における「ジャパン・パビリオン」での一般社団法人日本環境衛生施設工業会（以下、JEFMA※：Japan Environmental Facilities Manufacturers Association）主催セミナーにおいて、当社の桑原^{くわはら}道^{みち}社長兼 COO が登壇（講演）することが決定しましたので、お知らせします。

JEFMA によるセミナーでは、日本の廃棄物処理の発展に伴う温室効果ガス（GHG）排出削減の道筋およびそれを支える日本の廃棄物処理技術、ならびに海外への展開、さらには GHG ネット・ゼロ達成、循環経済の実現を目指した最新の廃棄物処理・エネルギー回収への取り組みについて紹介・講演を行います。

当社はその中で、脱炭素および環境保全に関する取り組みとして、廃棄物発電だけでなく、メタン発酵やバイオエタノール製造など、現在開発中の技術も含めた当社が有する様々な廃棄物処理技術を紹介するとともに、自然関連財務情報開示報告等最近の取り組みについても触れる予定です。この講演とともに、ジャパン・パビリオンへの出展テーマ「革新的な廃棄物処理システムで実現する循環経済と GHG 排出ネット・ゼロ」に沿って、風力発電、海水淡水化、水電解、メタネーションなどの技術も含め、将来に目指すべき循環経済と GHG 排出ネット・ゼロに向けた廃棄物処理システム全体のあり方を提案します。

【セミナーの概要】

タイトル：循環経済の実現に向けた廃棄物・資源分野における脱炭素技術

主催者名：JEFMA

実施日時：（現地時間）2024年11月20日（水）10：30～11：45（内、当社約15分）

当社登壇者：桑原道社長兼 COO

当社登壇内容：多様な廃棄物処理技術と CCUS で実現する資源循環

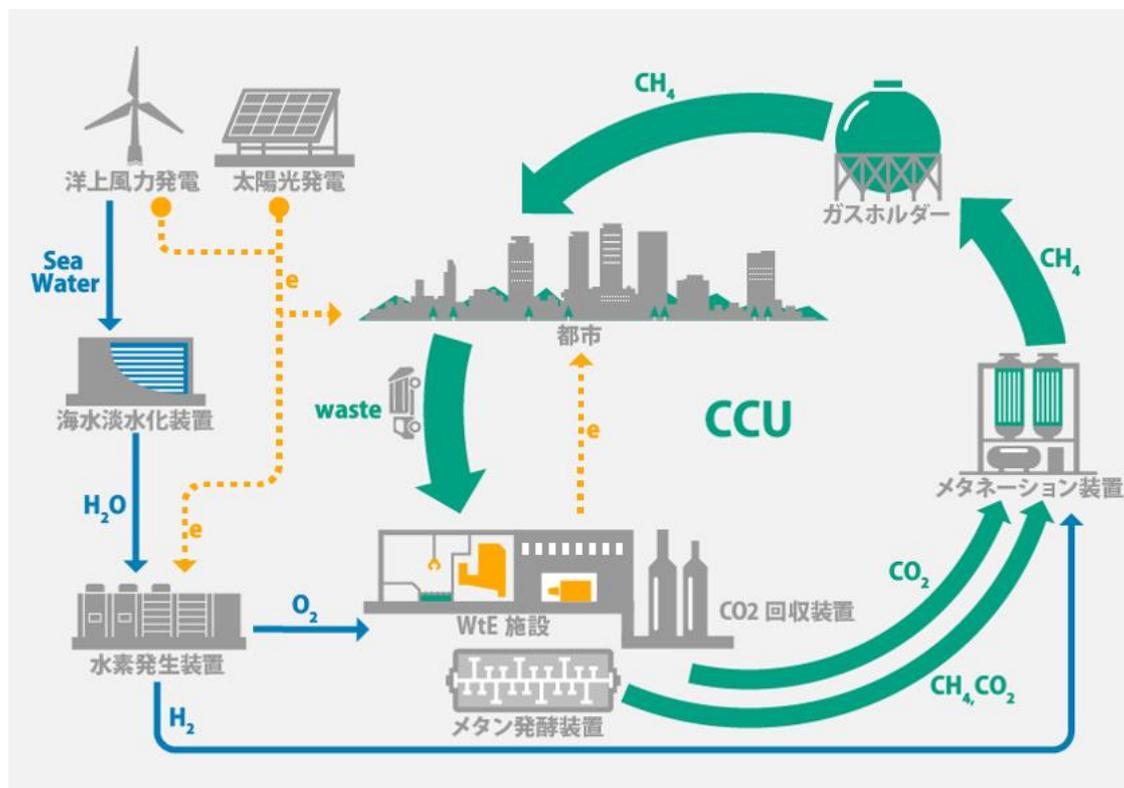
ZOOM Webinar 用 URL：

<https://us06web.zoom.us/j/81262163590?pwd=oEatDxHagly4nLZ7QbF3mmPBqNC1yh.1>

当社は、2024年10月1日に商号を「カナデビア株式会社」として新たにスタートしました。COP29「ジャパン・パビリオン」でも示すとおり、当社が有する廃棄物処理システム関連の技術を中心に、ブランドコンセプト「技術の力で、人類と自然の調和に挑む」の実現を目指し、今後も脱炭素・循環社会への移行に大きく貢献していきます。

※ 環境省所管の一般社団法人。環境衛生施設に関する情報収集、調査研究等を会員相互に協力して行うことにより、技術の向上および環境衛生施設産業の健全な発展を図るとともに、適正な環境衛生施設の普及に関する事業を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するとともに循環型社会の形成に貢献することを目的としている。

【当社が目指す循環経済と GHG 排出ネット・ゼロを可能とする廃棄物処理システム】



【ご参考】

- ・ 環境省「COP29 ジャパン・パビリオン」
[COP29 ジャパンパビリオン - 環境省 \(env.go.jp\)](https://www.env.go.jp/cop29/)
- ・ COP29 JAPAN PAVILION VIRTUAL SHOWCASE
[COP29 JAPAN PAVILION VIRTUAL SHOWCASE | 環境インフラ海外展開プラットフォーム \(jprsi.go.jp\)](https://www.jprsi.go.jp/cop29/)
- ・ 2024年10月17日 一般社団法人日本環境衛生施設工業会プレスリリース
「COP29 ジャパン・パビリオンにおけるセミナーの開催について」
<https://www.jefma.or.jp/libs/public-information/cop29/semina.pdf>

・ 2024 年 8 月 30 日 カナデビアプレスリリース

「国連気候変動枠組条約第 29 回締約国会議（COP29）環境省主催「ジャパン・パビリオン」へ初出展」

[FY2024-60.pdf \(hitachizosen.co.jp\)](#)

(終)